

# 〇〇訪問看護ステーション 平成28年度 研修計画表兼個別研修計画書

氏名:

管理	印
----	---

日時(予定)	内容	到達目標	開催場所	研修担当者
4月〇日	保健医療福祉の動向と、訪問看護の位置づけ、主治医等との協働について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療福祉の最新動向と各種制度が理解できる。</li> <li>・訪問看護の役割、機能、特性と主治医等との協働について理解できる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
5月〇日	在宅ケアの在り方とケアマネジメント、訪問看護過程と訪問の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメントの機能と関係機関、職種の連携について理解できる。</li> <li>・在宅ケアのあり方と訪問看護過程及び訪問の進め方が理解できる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
6月〇日	安全な経管栄養法および中心静脈栄養法、静脈注射の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経管栄養法と中心静脈栄養法による栄養管理の援助ができる。</li> <li>・静脈注射実施のプロセスが理解でき、静脈注射が安全に実施できる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
7月〇日	排泄ケアとスキンケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間欠導尿による排泄管理、膀胱留置カテーテル、ストーマケアの援助ができる。</li> <li>・皮膚および創傷状態のアセスメントとスキンケア、褥瘡のケアが適切にできる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
8月〇日	感染予防および対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅感染管理の特徴を理解し、感染予防対策について適切に実施できる。</li> <li>・汚染された医療器具、汚物などの処理が適切にできる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
9月〇日	急変時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急変時の対応の意義と必要なシステムが理解できる。</li> <li>・急変時の症状の特徴を理解し、対応できる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
10月〇日	健康状態アセスメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視診・触診・打診・聴診ができる。</li> <li>・バイタルサインの正しい測定、呼吸・循環・神経系のアセスメントができる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
11月〇日	服薬管理と呼吸管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤に関する基本的知識および安全な管理方法について理解できる。</li> <li>・在宅で呼吸管理を行っている療養者への援助の実践ができる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
12月〇日	ターミナルケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅で死を迎える利用者および家族への支援ができる。</li> <li>・在宅でのターミナルケアにおけるチームケアでの役割が理解できる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
1月〇日	認知症の人への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅の認知症の人への看護の特徴を理解し、支援できる。</li> <li>・在宅で認知症の人を支える家族の現状を理解し、支援できる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
2月〇日	精神障害者のケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神症状のある在宅療養者への看護の特徴を理解し、支援ができる。</li> <li>・精神障がい者の家族を理解し支援することができる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	
3月〇日	難病患者及び障がいをもつ小児のケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難病の種類および看護の特徴と実際を理解できる。</li> <li>・在宅ケアが必要な小児の特徴の理解と基本的な看護ができる。</li> </ul>	〇〇訪問看護ステーション	

私の年間目標	
--------	--

目標に対する評価	
----------	--

評価者: 管理者 氏名